

ひろば 大代

No.469

平成30年8月号

大田市の人口
(H30.8.1 現在)
大田市 35,112人
内大代町 351人
男 153人
女 198人

第33回 都市とふるさとを 結ぶ交流会「開催」

暑さがまだまだ続く、8月13日(月)、
例年にも増して、沢山の方々のご参加
をいただき都市交流会が開催されまし



た。お楽しみ抽選番号付き参加賞の「ふりかけ」はあつと言う間に無くなりま
した。



開会では地元大代町高山会佐藤哲
朗会長・東京石見高山会市原幸文会
長・関西高山会坂井晋会長の挨拶があ
り、続いて連合自治会谷口浩会長の乾
杯で始まり神楽が披露されました。
大江高山神楽社中による神楽大会
も、最終演目「大蛇」では8頭の大蛇
が登場し、迫力満点の舞台となりまし

た。

その後、盆踊りも駐車場で行われ、
「♪さあよ〜おいせ〜よいやさのせ〜
♪」の囃子言葉で、踊りの輪が広がり、
東の間の盆踊りを楽しみました。

次はお待ちかねのお楽しみ抽選会が
始まり、番号札が読み上げられると「わ
あ〜」とため息？が流れ、次々と当選
された方々へ拍手が送られました。そ
して都市交流会が閉会しました。

皆さん有難うございました。また来
年も元氣でお会いしましょう。

大代町敬老会のご案内

大代地区社会福祉協議会

大代町では9月9日(日)に旧大代
小学校体育館において、午前10時から
75歳以上(132名)の方々を対象に
敬老会を開催致します

余興 10・30

- * 田植ばやし 大代町田植囃子保存会
 - * 三味線等 川合町神崎京子さん
 - * 神楽大会 大江高山神楽社中
- ※皆さんお誘い合わせ
お出かけ下さい。

戦没者之碑の

清掃を終えて

大代婦人会たんぽぽグループ

佐藤京子



「以上九十二名。」戦没者之碑は、一九八三年八月に建立されました。大代まちづくりセンターの四日市側にあります。堂々とした縦一m八〇cm、横二m二〇cmの石に九十二名の方の御芳名、行年、戦没地が刻まれています。

大東亜戦争では最も多い七十三名の方のお名前がありました。中支で九名、比島で二十二名、比島沖で五名が、ビルマ、南支、広島、原爆、満州、硫黄島、シベリア、ソロモンと二十七個所の広範囲に亘っており、年齢も二十二歳の方が九名、二十四歳の方が六名、二十五歳の方が七名と二十代の方は三十七名、三十代の方は二十四名、お名前もきちんと書かれていました。

私達、大代婦人会たんぽぽグループ（昭和二十七年生れ以降）が戦没者之碑の掃除をさせてもらったのは六年前からだったと思います。

私達の前は同じ婦人会のひまわり

グループ（昭和二年〜昭和五年生れで現在は解散しております）の方に長い間お世話をして頂きました。

六年前のこと、ひまわりグループからたんぽぽグループへバトンタッチの朝、ひまわりの方々が腰を曲げながら「何も出来ないけどお手伝いに来ましたよ」と笑顔で声をかけてくださいました。まさか来てくださるとは思いもありませんでしたので、ビックリと感謝の気持ちでいっぱいになりました。



戦没者之碑の草刈りはお盆前にしたほうがいいだろうと言うことで、毎年七月の最後の日曜日の朝六時からしています。

この日だけでは草刈りと草の処理

は大変で、また、草刈り機を使ったりする事から危険も考え、本年は前日の土曜に草刈りをして、日曜に草処理を予定を立てました。しかし台風の為例年と同様に土曜のみでいっぺんにする事となりました。

以前にも草刈り機を使えない婦人も多い中、ご主人が七月の一ヶ月前に下刈りをしてくださり、当日には草処理をするだけの年もあり、大変助かりました。お礼を申し上げます。

草処理の他に周りには生垣や大きくなった木々、溝に草や土が溜まり排水が出来ず、沼地のようになっている所など、年に一度、戦没碑の掃除に關わらせて頂くと共に、戦没された方々を偲ばせてもらい、手を合わさずにはられない日となっています。

地区社協からの行事結果報告

社協会長 高村 清

【1】ヒブナすくい（7月22日、旧大代小学校プールに於いて）の実施について

昨年に引き続き、本年も実施しました。当日の朝、開始の準備を始めたの

ですが、今年はどういうことか、仕切
ってあったプールの東側部分から仕切
りのない西側部分にヒブナの約5割が
逃げ込んでおり、出席した社協委員全
員でプールに入って、一斉に並んで追
い込みをしたのですが、なかなか元の
東側部分に移動してくれませんでした。
その追い込みを幾度となく挑戦した
結果、気休め程度のヒブナが戻って
くれたと思える程度で、開始時間も近
いたのであきらめざるを得ませんでした。



そんなこんなで開始。子供はこれ
まで同様無邪気に、ただ、経験者の子
供たちに変化が見られたのは、プール
中のヒブナのすくい方が上達して、昨

年より短時間ですくいあげており、感
心するに至りました。

今年は、銀山テレビからカメラマン
が来られ、子供たちの様子をカメラに
収めてもらい、感想を聞いてもらうと、
いずれも好意的でした。

本日も久方ぶりの大代小学校の主
役である子供たちの元気な声が校舎に
こだまし、みんなの笑顔を見ることが
できた一日でした。

その後、子供たちに高山そば道場の
そば無料券を配布し、そばを堪能して
疲れをとってもらいました。

【2】 防災食づくり体験（8月13日 （月）、きずな館に於いて）実施につ いて

昨年は、子供たちが大好きなピザを
自分自身の手で作って、その味を堪能
してもらいました。今年は、昨今の日
本及び世界の異常気象及び地震等によ
る災害の多発から、防災に関すること、
特に防災食づくりについて、子供の時
から災害への備えとして学習してもら
うため企画しました。

最初に、講師として高山公民館長が



材料の袋詰め パパも頑張っています。

実演をしながら説明。子供たちは熱心
に聞き、実際に防災食づくり（今回は
カレーライス）に挑戦していました。
子供たちは、それぞれポリ袋にあら
はじめ、決めてある分量の材料（米、
カレーのルー、玉ねぎ、人参、ジャガ
イモ、肉もしくはウインナー）を入れ、
ロケットストーブを利用し、大鍋で沸
かした湯の中に米とカレー材料が入っ
たポリ袋をそれぞれ入れました。そし
て待つ事40分。ポイントは具材を入
れた後の空気抜きです。これが出来て
ないと、食べる時に具材が固かったり



★おいしかったよ★

することがあるからです。カレーが出来あがるまでの間、講師のオリジナルで、簡単な蒸しパンケーキ作りも子供たちに紹介し、一緒に作ったりしました。最後は、すいかをプレゼントし、世代間の交流も、子供たちの夏の思い出作りも出来たと主催者としては満足しています。

俳句

あすなる句会

椿 花田時子

万緑に 映える石見の 赤瓦

猛暑日や 外に出るなと 子の電話

下市 今田文子

強風に 波打つ棚田の 稲の花

食卓は 昨日も今日も 茄子胡瓜

川上 岩田律枝

生かされて猛暑に耐える八十路かな

蝸や 郷愁そそる 里夕辺

上市 横田美恵子

茗荷の子 採りて献立 考へり

児の声の 静かなりて 昼寝かな

椿 権原敏子

二親の 法事を済ませ 星今宵

暑気払い うなぎに活力 貫ひたり

椿 柿丸寿枝

戦経し 年経て尚も 極暑耐ふ

生かされていること大儀大暑かな



9月行事予定

- * * * * *
- * * * * *
- * * * * *
- ▼ 9日(日) 大代町敬老会
- ▼ 18日(火) さくらんぼ教室
- ▼ 20日(木) 社協会議
- ▼ 21日(金) ～ 30日(日) 秋の交通安全運動
- ▼ 23日(日) 連合自治会



お知らせ

◎お礼 大代高山会より

都市交流会において御芳志を頂きました。厚くお礼申し上げます。
 今田 潔様 松本健一様
 坂根幸敏様

◎大代地区社協より

上市 大前春江様から
 御芳志を頂きました。厚くお礼申し上げます。
 下谷 丹後カヅエ様から
 香典返しにかえ御厚志を頂きました。厚くお礼申し上げます。